

社会福祉  
**せんぱく**

2019

4

No.13

ご卒園おめでとうございします

豊かな心を持ち いきいきと遊ぶ子ども



3月16日 ひのきないこども園



3月19日 にこにここども園

20名の元気いっぱいな園児の皆さんがあたくさん思い出を胸に園舎を巣立ちました。

# 福祉に王道なし

—新年度を迎えるにあたつて—

社会福祉法人

仙北市社会福祉協議会

会長 武藤次雄

二月の凍てつく朝、秋田内陸線の松葉駅舎で目についた事を、「小さな親切」として秋田魁新聞に投稿したところ、意外にも市内外から反響があつて様様の方から貴重なご意見を頂きました。福祉の仕事に携わっている者として、「目から鱗が落ちた」、まさに福祉に王道なしの感を強くしているところであります。

さて、全国に社会福祉協議会が誕生してから七十余年、地域福祉を推進する団体として社会福祉法で位置づけられ、公益性、公共性の事業活動を推めています。仙北市社会福祉協議会も、それぞれの時を経て福祉活動をつづけてきたところですが、現代の趨勢の中で介護福祉事業も社会福祉協議会の活動の中に組み込まれ現在に至っています。社会福祉協議会では多様化してくる福祉活動の総合力を高める為に、先ず、職員の働き方の中心となる骨格を改正し、職員が安心して市民への福祉サービスに専念できるようにいたしました。

「人は人の中で人になる」という言葉があります。これららの社会福祉協議会は、活動の焦点となつていく地域の中で、特性を活かした福祉の担い手として期待されていくと思つております。

新しい年度に臨み、社会福祉協議会の理念と実践を生かす好機とどらえ、社会福祉協議会は協働の中核となつて邁進して参りますので何卒ご指導ご協力をお願い申し上げます。

平成31年度  
仙北市社会福祉協議会

# 基本方針と予算

## 1. 基本方針

少子高齢化による急激な人口減少等に伴い、現在の制度や公的サービスだけでは対応が困難な課題が増加してきます。生活困窮や子育て支援等、身近な地域で住民同士のつながりや支え合いの必要性が重要になります。生活・福祉課題に対し、地域住民の協力が求められています。

地域交流拠点づくり・地域支え合いの仕組みづくり等に取り組んでまいります。

## 2. 重点目標

また、関係機関やボランティア団体、福祉団体と連携し、活動の周知、支援体制の強化「一人ひとりが輝いて暮らせる福祉のまち」を目指して、住民が主役の支え合いと協働のまちづくりを進めて参ります。

(1) 法人運営の安定  
(2) 地域福祉トータルケア事業の展開  
(3) 地域福祉重点事業の推進  
(4) 居宅介護事業の推進  
(5) 福祉施設の運営

平成31年度 資金収支当初予算	
(単位：円)	
科目	予算
会費収入	7,596,000
寄付金収入	1,870,000
経常経費補助金収入	39,475,000
受託金収入	25,635,000
貸付事業収入	800,000
介護保険事業収入	609,208,000
事業収入	160,000
負担金収入	411,000
老人福祉事業収入	133,898,000
保育事業収入	179,113,000
障害福祉サービス等事業収入	2,820,000
受取利息配当金収入	21,000
その他の収入	310,000
事業活動収入計(1)	1,001,317,000
人件費支出	700,642,000
事業費支出	273,211,000
事務費支出	36,647,000
貸付事業支出	800,000
分担金支出	34,000
助成金支出	845,000
負担金支出	601,000
支払利息支出	2,368,000
その他の支出	10,000
流动資産評価損等による資金減少額	977,000
事業活動支出計(2)	1,016,135,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-14,818,000
収入 施設整備等収入計(4)	0
支出 設備資金借入金元金償還支出(5)	21,768,000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-21,768,000
収入 基金積立資産取崩収入	0
積立資産取崩収入	52,978,000
拠点区分間取崩収入	79,673,000
サービス区分間取崩収入	18,685,000
その他の活動収入計(7)	151,336,000
支出 積立資産支出	13,365,000
拠点区分間繰入金支出	82,673,000
サービス区分間繰入金支出	18,685,000
その他の活動による支出	4,724,000
その他の活動支出計(8)	119,447,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	31,889,000
予備費支出(10)	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-4,697,000
前期末支払資金残高(12)	283,637,000
当期末支払資金残高(11)+(12)	278,940,000

# 善意

平成31年2月16日～平成31年3月15日受付分

皆様の善意誠にありがとうございました。  
ご厚意に対し、心からお礼申し上げます。

「このほか、匿名での『寄附も  
いただいております。」

高橋光風 様（小館）

【かくのだて桜苑受付分】

## 物品寄附

藤峰成利 様（山根町）  
能美朋也 様（小勝田松ヶ崎）  
高橋 譲 様（埼玉県）

【角館支所受付分】

【総務課・かくのだて桜苑受付分】

## 一般寄附金

田中宣男 様（武藏野）  
阿部節子 様（武藏野）  
星野さつき 様（上滝沢）

【田沢湖支所受付分】

狐崎湛子 様（雲然下町屋）

【角館支所受付分】

## 香典返し寄附金



秋田県立角館高等学校の生徒2名が、2月5日（火）、角館地区の配食サービス実施日に弁当配達ボランティアとして活動いたしました。

参加した生徒2名は、角館町内の高齢者宅を訪問し「お弁当を配達にきました。体調いかがですか？」と明るく声掛けをしてお弁当を手渡されました。利用者の方々は、「いつもお弁当を持ってきてくれ助かっている。今日は若い二人から元気をもらうことができとてもありがたい。」と大変喜ばれた様子でした。

※4ページ「社協からのお知らせ」欄に仙北市配食サービス事業内容掲載

## 桧中生除雪ボランティアで大活躍!!



仙北市立桧木内中学校1,2年の生徒、教職員の皆さんのが2月22日（金）、西木町桧木内地区の高齢者の方々のお宅4世帯を訪問し、毎年恒例の除雪ボランティア活動を行いました。

皆さんは、軒下に積もった雪や玄関先の凍った雪を取り除く作業に一生懸命汗を流されました。今年は例年に比べ降雪が少なかったものの高齢者の方々のみでの除雪作業は容易ではないため、活動を行ったお宅の皆さんからは「よくやってくれ非常に助かった。ありがたい」との声が聞かれました。

## 心配ごと相談日程



相談員が地域や日常生活で抱える心配ごとに適切な助言をし、相談内容によっては関係機関へ連絡を取り、心配ごとの解決の手助けをします。お気軽にご利用ください。

開催地区	場所・日時
角館地区	角館支所 4月11日(木) 午後1時～4時
田沢湖地区	神代地区(神代出張所) 4月10日(水) 午後1時～4時 生保内地区(総合開発センター) 4月17日(水) 午後1時～4時
西木地区	西木支所 4月15日(月) 午前10時～正午

## 高齢者の皆さんの暮らしを支えるサービス

### 配食サービス事業について

配食サービス事業は、栄養改善の必要な方などを対象に配食の支援を通して、定期的に訪問します。状況把握のため、原則お弁当は手渡しとなります。

● 対象者／▶市内に住所を有するおおむね65歳以上のひとり暮らし世帯▶高齢者のみの世帯、またはこれに準ずる世帯に属する方

● 利用回数／実施回数は月2回です。

● 利用料／1食につき市県民税非課税世帯は200円、市県民税課税世帯は400円ですが、市県民税課税世帯にあってはその費用の2分の1を市が負担します。

● お申し込み・お問い合わせ／仙北市包括支援センター(0187-43-2283)、または仙北市社会福祉協議会各支所までご連絡下さい。



### 緊急通報装置(ふれあい安心電話)設置について

緊急通報装置(ふれあい安心電話)を設置することにより、ひとり暮らし高齢者、身体障がい者の方が急病や災害時に連絡が取れるよう支援いたします。また、相談機能も備えております。

● 対象者／▶おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者▶ひとり暮らしの重度身体障がい者▶寝たきりか、これに準ずる高齢者と同居する高齢者世帯

● 利用申請／▶仙北市社会福祉協議会各支所に相談の上、市役所へ申請します。

● 利用方法／▶急病や災害等のときに、ボタンを押すことにより、簡単に救急車を要請できます。▶ふれあい相談としてお話をしたい、福祉サービス利用の相談などのご要望に応えます。

● 利用料／▶月額600円



この広報は赤い羽根共同募金の配分金により発行しています。

### お問い合わせ



### 社会福祉法人 仙北市社会福祉協議会

総務課 仙北市角館町小勝田間野54-5

角館支所 仙北市角館町小勝田間野54-5

田沢湖支所 仙北市田沢湖生保内字宮ノ後39

西木支所 仙北市西木町桧木内字高屋110-2

0187-52-1624

0187-54-2493

0187-43-1368

0187-48-2940

仙北市社協

検索

